

## 新施設「南三陸311メモリアル」掲載しました！

宮城県南三陸町で10月1日に開館した、「南三陸311メモリアル」について、新たに「震災・探究・SDGs」内に掲載しました。



### 【施設概要】

南三陸311メモリアルは、防災・減災について自分ごととして考えるためのプログラムを提供する震災伝承ラーニング施設です。延面積593.12㎡とコンパクトな施設ですが、住民たちの体験や思いに触れることができる展示やプログラムを備えています。

チケットがなくても入場できるフリースペースとチケットの購入が必要な有料ゾーンで構成されており、有料ゾーンは、展示ギャラリー、アートゾーン、ラーニングシアターをご用意しています。

- 展示ギャラリー... 住民たちの証言映像や町内各地でのエピソードをまとめたバナー展示のほか、防災対策庁舎で九死に一生を得た方々の証言映像などが展示されています。
- アートゾーン... 大災害で失われる命の重さに触れ、「自然とは、人間とは、生きるとは」に思いを馳せていただく静寂の空間です。
- ラーニングシアター... 住民たちの体験をもとに自分ごととして命を守るための行動について映像を見ながら考えることができるプログラムをご用意しています。(定員50名)

掲載ページを閲覧する

### 【お問い合わせ先】

(一社)東北観光推進機構 市場戦略部 教育旅行担当  
電話：022-721-1291 FAX:022-721-1293 mail:manabitabi@tohokutourism.jp

